

# 将来の航空自衛隊航空機整備幹部、 横田を研修に訪れる(1)

*Future JASDF maintenance officers tour Yokota AB*

November 26, 2019

By Machiko Arita  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1) 11月21日、横田基地を訪れた航空自衛隊航空機整備幹部課程の初級幹部(二等空尉、三等空尉)に、任務説明を行う第374整備群司令官トッド・ワイドラ大佐。

航空自衛隊の航空機整備幹部課程の初級幹部は、横田基地で米空軍がどのように航空機整備を行っているかをじかに学んだ。



1

(写真2) 航空自衛隊の訓練生(右)にリベット(鋸)打ち機の使い方を教える第374整備中隊航空機構造整備官ルナス・ゴンザレス軍曹(左)。

製造小隊は、自衛隊の航空機整備幹部課程の初級幹部に米空軍の整備方法をより理解してもらうために実務体験の機会を設けた。



2

(写真3) CV-22オスプレイを見学する航空機整備幹部課程の初級幹部。

米空軍の交換幹部の案内のもと、航空自衛隊の訓練生は横田基地を研修に訪れ、米空軍のカウンターパートがどのように航空機整備を行っているかをじかに学んだ。



3

## 将来の航空自衛隊航空機整備幹部、 横田に研修に訪れる(2) *Future JASDF maintenance officers tour Yokota AB*

November 26, 2019

By Machiko Arita  
374th Airlift Wing Public Affairs

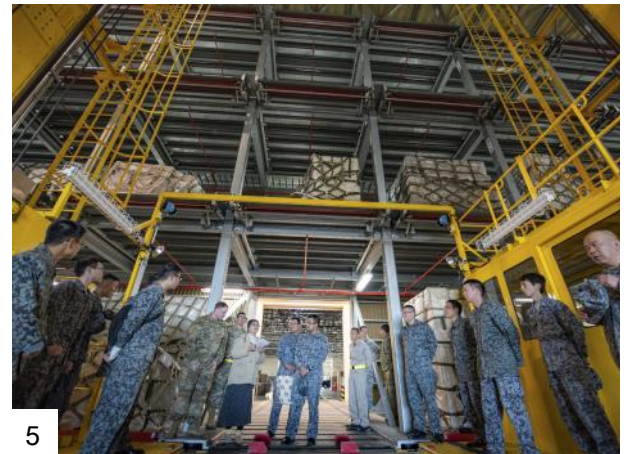
(写真4) 11月21日、航空自衛隊第一術科学校航空機整備幹部課程の訓練生の横田基地への研修の様子を視察しに訪れた同学校長の樋山謙一郎空将補(左)に話をする第374整備群司令官トッド・ワイドラ大佐(右)。

樋山空将補は、2013年から毎年視察を受け入れている横田基地のリーダーシップと第374整備群に対し、感謝の意を表した。



(写真5) 航空自衛隊航空機整備幹部課程の訓練生に、物資輸送機械化システム(MMHS)の能力について説明する第730航空機動中隊航空貨物シフト監督官オースティン・ケリー技能軍曹。

MMHSは、機械化されたシステムでパレットの積み下ろしを迅速化し、空輸任務の作業効率を大幅に向上させている。



(写真6) CV-22オスプレイの前で、集合写真を撮る米空軍と航空自衛隊のメンバー。

この研修は、将来の航空自衛隊の航空機整備幹部が米空軍の整備方法を把握し、より強固なパートナーシップを築くことを目的としている。

